

令和2年度 事務事業評価シート（計画）

1. 基本情報

事務事業の名称	救急体制強化事業	事業番号	333101
担当部署名	消防本部	警防課	
政策体系			
基本目標	3誰かが安心・安全、快適に暮らせるまちづくり		
基本施策	3暮らしを守る消防体制づくりの推進		
単位施策	3救急体制の充実・強化		

2. 事業概要

増加する救急要請に対応するため、救急隊員と救急救命士を養成します。また、外国人の通報に対応するための多言語通訳機能システム、更に、聴覚・言語障害者の通報に対応するための緊急通報システムをそれぞれ導入し、救急体制の充実・強化に努めます。

3. 活動計画・活動実績

活動計画	活動実績
○ 救急出動件数の増加に対応するため、救急体制の再構築を図ります。 救急救命士の養成 1名 救急隊員の養成 2名 また、救急車3台に配備した画像伝送装置の活用を図り、救急体制の充実・強化に努めます。 ○ 外国人からの通報に対応するため、簡易指令台を導入し、3者間同時通訳を用いた多言語対応を行います。 また、聴覚・言語に障害を持つ方からの通報に対応するため、Net119緊急通報システムを導入します。	

4. 事業目標（事業指標）

No.	指標名称	単位	区分	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
①	実施計画期間中の救急救命士養成人数（累計）	人	目標値	2	4	6	7	8
			実績値	2	4	6		
			達成状況	達成	達成	達成		
②			目標値					
			実績値					
			達成状況					
③			目標値					
			実績値					
			達成状況					
④			目標値					
			実績値					
			達成状況					
指標の設定方法		救急体制（人員）の均一化を図ることが目的のため、養成人数を指標としました。						

5. コスト情報

（単位：千円）

区分	事業費合計	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
当初予算	6,408	0	0	0	0	6,408
決算						